****

取材要項

（東京体育館屋内プール）

-申請書を記載される前に、本要項を必ずご一読下さい-

 水球

大会日程　2016年11月14日（月）～20日（日）

会場　東京体育館屋内プール（東京都渋谷区千駄ヶ谷1−17−1）

 　　　報道受付　大会期間中／11月14日（月）～20日（日）　8：30～（予定）

2016年11月

アジア水泳選手権実行委員会

大会実施概要

* 大会名称 10th Asian Swimming Championships 2016（英）

第10回アジア水泳選手権2016（日）

■開催都市 東京都

* 主催 アジア水泳連盟（ＡＡＳＦ）

■特別共催 東京都

* 主管 公益財団法人日本水泳連盟（JASF）、公益財団法人東京都水泳協会
* 協賛 株式会社ヤクルト本社、セイコーホールディングス株式会社、

アシックスジャパン株式会社、ミズノ株式会社、株式会社デサント、

東武トップツアーズ株式会社、サンスター株式会社、株式会社オーエンス

* 後援 スポーツ庁、公益財団法人日本体育協会、

 公益財団法人日本オリンピック委員会（いずれも予定）

* 放送 ＮＨＫ（競泳、飛込、シンクロ）、テレビ朝日（水球）
* 期日 競泳 ： 2016年11月17日（木）～20日（日）/4日間

 飛込 ： 2016年11月17日（木）～20日（日）/4日間

 水球 ： 2016年11月14日（月）～20日（日）/7日間

 シンクロ ： 2016年11月17日（木）～20日（日）/4日間

* 会場 東京辰巳国際水泳場（競泳・飛込・シンクロ）

東京体育館屋内プール（水球）

* 参加国 ＡＡＳＦ加盟国・地域　４５フェデレーション
* 大会ホームページ www.asc2016tokyo.org/

■　特記事項 競泳、水球は2017年世界選手権のAsian Qualification Tournament

競技スケジュール

競技スケジュールは、詳細が確定次第、ホームページにてお知らせいたします

**本大会開催にあたり、報道関係の皆様に支障なくご取材頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えています。ご一読の上、ご協力賜りますようお願い申し上げます。尚、取材に関しては、あくまでもスポーツ報道としての取材を対象としていますので、スポーツ報道以外の目的での取材に関してはお断りさせて頂きます。また、会場内での取材活動については、当日の関係者の指示並びに下記の要項に著しく逸脱した場合は、取材をお断りする場合もございます。予めご了承下さい。**

**■ 取材申請の方法について**

* 取材を希望される報道関係者は、別添の「取材申請書」により**11月9日（水）**までに、取材希望日

・貴社名・部署名（媒体名）・取材者氏名および連絡先を報道事務局までファックス（03‐5467-3483）にてお申し込み下さい。当日会場でのお申し込み及び電話によるお申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承下さい。

* 申請が許可されました方は、公印を押印した取材申請書をＦＡＸにて返信致しますので、取材当日受付にてご提示ください。申請者が同時に入場できない場合は、各自コピーを持参して下さい。人数調整が必要な場合及び取材をお断りする場合は、報道事務局よりご連絡いたします。
* フリーランスの方は掲載媒体の責任者の了解を取って下さい。申請書提出の際に必要になります。
* **＜大学新聞の皆様へ＞**

会場内取材スペースの関係上、取材申請人数を制限させていただきます。

**記者/フォト併せて3名以内にご調整下さい。**ご理解とご協力の程よろしくお願い致します。

**※大学新聞のご取材は、出場選手関連の大学のみに限らせていただきます。**

**■ ＡＤカード・ビブスの受け渡しについて**

* プレス用のＡＤカードなしでは会場に入場できません。ＡＤカード・ビブスは、11月14日（月）8：30より、

会場内の報道受付にてお渡しいたします。初回入場時は、取材許可印（公印）入りの取材申請書と名刺

2枚をご持参下さい。

* フォトグラファーの方はビブスを着用していない場合、撮影取材ができません。スペースの都合上、三脚での撮影はお断りさせていただきます。（一脚可）

スペースの都合上、ビブスの発行を制限させていただく場合があります。

* ＡＤカードは期間中自己管理となりますが、ビブスは毎日返却していただきます。
* 取材者数把握の為、ご面倒ですが報道受付には毎日お立ち寄り下さい。

**■ ENG取材について**

* 各系列局最大2クルー取材可能です。
* 会場でのENGカメラ（放送を目的としたデジタルカメラを含む）取材エリアはミックスゾーンとENGエリアのみとなります。
* カメラ台数は、それぞれの場所で各系列1台（民生用デジタルカメラ含む）までです。

**■ 記者席について**

* 記者席を東京体育館屋内プール内に設けております。

**■ 取材範囲について**

* ペン記者の方： ミックスゾーン、記者席
* スチールカメラの方： プールサイドスチールカメラエリア、スタンドスチールカメラエリア
* ENGクルーの方： ミックスゾーン、プールサイド、スタンドENGエリア

**■ インタビューについて**

* 選手のインタビューは、ミックスゾーンにてご対応願います。

**■ 写真、映像など撮影素材について**

* 本大会で撮影された写真、映像などを、事前に申請された媒体以外で許可なく使用された場合、今後の取材をご遠慮いただくことがあります。本大会で撮影された写真を掲載する際には、必ず撮影者の氏名を明記して下さい。本大会で撮影された写真を掲載された雑誌は、必ず報道事務局へご提出下さい。

**■ その他**

* プールアリーナ内は土足禁止となっております。シューズカバー、サンダル等の上履きをご用意下さい。
* 実行委員会が定めた要項に反した場合は、今後、日本水泳連盟主催・主管・後援大会への取材をお断りする場合もあります。

**■ 備考**

* インターネットメディア単体での取材申請は、原則として受け付けておりません。
* インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社及びニュース番組で、それを補完するためのホームページ（無料による情報提供に限る）は静止画像の掲載が可能です。但し、上記報道機関においては、取材申請の許可は主たる媒体に対して行うもので、インターネット単体での申請はお受けしておりません。
* インターネットに掲載した情報は無償で閲覧できることを大前提としており、有償での掲載はお断りします。
* アジア水泳連盟・日本水泳連盟の権益を侵したり、特定の個人を誹謗・中傷するなど、水泳界にとって　　不利益になる活動を行った場合は、対応策を検討する場合もございます。
* フリーランスの方は、掲載媒体名・掲載日・掲載内容を必ず明記して取材申請書を提出お願いします。
* 協賛各社は報道とは別扱いとなります。詳細はアジア水泳選手権大会事務局（TEL：03-6257-1948）までお問合せ下さい。

取材申請・報道に関するお問い合わせ先

報道事務局

TEL 03‐5467‐3379 / FAX 03‐5467‐3483

大会に関するお問い合わせ先

アジア水泳選手権大会事務局

TEL 03- 6257‐1948

**申し込み先　　報道事務局　FAX：03-** **5467‐3483**

第10回アジア水泳選手権2016

取材申請書

大会実行委員会 御中 平成28年　　　月　　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 申請会社名 |  |
| 住　　所 | 〒 |
| 連絡責任者 | （申請書送付先） |
| 電話番号 |  | FAX番号 |  |
| 会　場 | 東京体育館屋内プール（水球） |
| 日　時 | 大会期間／11月14日（月）～20日（日）　7日間 |
|  |  |
|  | 申請者名 | 区分 | 取材日※来場される日に○印をお付け下さい。 |
| 1 |  | 記者・スチールカメラ・ENG | 11／ 14 ・15 ・16 ・17　・18　・19　・20 |
| 2 |  | 記者・スチールカメラ・ENG | 11／ 14 ・15 ・16 ・17　・18　・19　・20 |
| 3 |  | 記者・スチールカメラ・ENG | 11／ 14 ・15 ・16 ・17　・18　・19　・20 |
| 4 |  | 記者・スチールカメラ・ENG | 11／ 14 ・15 ・16 ・17　・18　・19　・20 |
| 5 |  | 記者・スチールカメラ・ENG | 11／ 14 ・15 ・16 ・17　・18　・19　・20 |

※1枚に書き込めない場合はコピーしてご利用下さい。

その他の媒体・フリーランスの方は下欄にもご記入下さい。

|  |  |
| --- | --- |
| 出版社名 | 掲載媒体 |
| 編集長名 　　　　　　　　　　　　　　印 | 掲載日 |
| 掲載内容 |

◇取材･撮影許可証◇

大会実行委員会記入欄

上記申請者の取材･撮影を許可いたします。 日付　 平成28年　11 月　　　　　日

公印なきものは無効です。

競技会会場に入場の際に、本状と名刺2枚をお持ち下さい。

申請者が同時に入場できない場合、各自コピーを持参して下さい。

**2016年11月9日（水)　申請締切**